

「資料館活用学習」プログラム

(1) 歴史資料館で実施できる授業

No.	テーマ	内容	目的・効果
①	歴史資料館展示資料の案内・解説	歴史資料館は、国の重要文化財である立岩遺跡の出土品(前漢鏡や弥生人の人骨、大型の甕棺等)をはじめ、多数の考古資料や炭鉱関係資料、昔の農具や民具等約1500点を展示しています。	郷土には、誇るべき歴史や貴重な文化財・資料があることを、「モノ」を通じて視覚的・体感的に学習します。
②	飯塚市の歴史	飯塚市域(遠賀川上流域)の原始から近現代までを概説します。	郷土の歴史(地域の特性)を学ぶことの意義を明らかにするとともに、郷土愛を育みます。
③	校区および周辺の歴史	校区および周辺の歴史について授業します。	郷土の歴史(地域の特性)を学ぶことの意義を明らかにするとともに、郷土愛を育みます。
④	農作業体験(昔の暮らし体験)	千歯こき、唐箕等を用いて農作業体験をします。ひき臼できな粉を作ります。	体験を通じて、昔の暮らしを学習します。
⑤	火起こし体験	火起こし体験をします。	体験を通じて、原始・古代の暮らしを学習します。
⑥	勾玉作り	勾玉作りを体験します。	体験を通じて、原始・古代の暮らしを学習します。
⑦	弓矢作り	弓矢作りを体験します。	体験を通じて、原始・古代の暮らしを学習します。
⑧	職場体験	児童・生徒の展示コーナーを設けて、展示作業体験をします。	体験を通じて、郷土の歴史や表現・伝達方法を学習します。
⑨	古文書解読体験	江戸時代のくずし字(古文書)解読を体験します。 (例)自分の暮らす字(旧村)の石高(米の生産高)を現在の価値に換算したり、寺子屋の手習書(習字の教科書)で地名を学習したりします。	体験を通じて、漢字や郷土への興味・関心を育むとともに、算数の応用力・計算力も身につきます。

(2) 学校で実施できる授業

No.	テーマ	内容	目的・効果
①	飯塚市の歴史	飯塚市域(遠賀川上流域)の原始から近現代までを概説します。	郷土の歴史(地域の特性)を学ぶことの意義を明らかにするとともに、郷土愛を育みます。
②	校区および周辺の歴史	校区および周辺の歴史について授業します。	郷土の歴史(地域の特性)を学ぶことの意義を明らかにするとともに、郷土愛を育みます。
③	勾玉作り	勾玉作りを体験します。	体験を通じて、原始・古代の暮らしを学習します。
④	弓矢作り	弓矢作りを体験します。	体験を通じて、原始・古代の暮らしを学習します。
⑤	古文書解読体験	江戸時代のくずし字(古文書)解読を体験します。 (例)自分が暮らす字(旧村)の石高(米の生産高)を現在の価値に換算したり、寺子屋の手習書(習字の教科書)で嘉穂地域の地名を学習したりします。	体験を通じて、漢字や郷土への興味・関心を育むことに加え、算数の応用力・計算力も身につきます。

(3) 現地で実施できる授業

No.	テーマ	内容	目的・効果
①	校区内の史跡等の案内・解説	校区内の史跡等を案内・解説します。	郷土の歴史(地域の特性)を学ぶことの意義を明らかにするとともに、郷土愛を育みます。
②	川島古墳の案内・解説	県指定史跡の川島古墳11号墳(6世紀後半)は、遠賀川上流域では桂川町王塚古墳・宮若市竹原古墳につぐ装飾古墳です。	案内・解説を通じて、古墳時代の郷土の歴史(地域の特性)を学習します。
③	おぼさ 小正西古墳の案内・解説	県指定史跡の小正西古墳(6世紀前後)は、良好な状態で出土した形象埴輪(巫女型埴輪)の出土、豊富な副葬品等が特徴としてあげられます。	案内・解説を通じて、古墳時代の郷土の歴史(地域の特性)を学習します。
④	かけのうまこうごいし 鹿毛馬神籠石の案内・解説	神籠石とは、丘陵に2km~4km程の切石を廻らせた遺跡です。神籠石は、神威を示す場所という説もありますが、朝鮮式の山城という説が一般的です。鹿毛馬神籠石は、国指定の史跡です。地元では「牧の石」と呼ばれ、牧場跡という伝承もあります。	案内・解説を通じて、飛鳥時代~奈良時代の「国」の対外防備意識等を学習します。

※内容によってプログラムの組み合わせが可能です。また、上記(1)~(3)の他に、ご希望のテーマがある場合は検討可能です。